

原つ子

学校だより №31 (通算74号)

令和5年11月9日

小郡市立大原小学校

校長 山本貴澄 Tel 72-5500

11月のめあて「体をきたえ 元気にすごそう」

※持久走や縄跳び、ドッジボールラリーで体力をつけ、達成感を味わおう！

【おごおりっ子からの
メッセージ】

昨日は立冬でした。暦の上では冬が始まり、朝晩は冷え込んできました。日中は小春日和が続いて過ごしやすい日が続いていますが、来週は寒くなる予報が出ています。気温の変化が激しいので、衣服の調節や体調面にご配慮をよろしくお願ひいたします。

晴れてよかったです、秋の遠足 ～おもいっきり秋を楽しみました！～

今週の火曜日は秋の遠足でした。春の1年生歓迎遠足では全校で運動公園へ行ったので、今回は学年の体力に合わせて1・2・3年生が北中尾公園、4・5・6年生が一ノ口公園に分かれて行きました。4年2組はインフルエンザによる学級閉鎖のためお休みで残念でした。午前中は少し寒かったですが、午後からは気温も上がり気持ちよく過ごすことができ、おもいっきり秋を楽しみました。お家の方には、お弁当やおやつの準備をありがとうございました。



【北中尾公園にて】



【一ノ口公園にて】



ランニングタイムが始まります！ ～自分のペースに合わせて走り切ることが大切～

今年も持久走に取り組む時期となりました。11月28日（火）に持久走記録会を実施します。それに合わせて来週14日（火）から27日（月）までランニングタイム（2時間目終了後・8分間走）を計画しています。一定期間継続して走ることにより、記録会への意欲や持久力を高めることを目的としています。

本校では運動が苦手な子も楽しめる授業づくりを目指していますので、持久走も体力を高めるために行い、自分の体力に合わせて最後まで走り切ることが大切と考えます。ゴールした後に「気持ちいい」と感じるくらいがちょうどいいペースです。友達と一緒に走って少し話がしにくいくらいのスピードを探すといいです。

持久走への取組では目標設定や自己評価のため順位やタイムを記録しますが、苦手な子はあまり気にせず参加してほしいと思います。私も趣味で走っていますが、気持ちよく完走することを目標にしていますので、子どもたちも楽な気持ちで走ってほしいです。

お家の方には、ランニングタイム実施日の朝に持久走カードにてお子さんの体調を確認していただき、参加の可否についての判断をお願いいたします。

あいさつ運動の輪が広がっています！

昨日、児童会運営委員によるあいさつ運動がありました。今回からは、全校に「あいさつカード」を配って参加を呼びかける取組をしています。参加するとスタンプが押され、3つたまるとプレゼントがもらえます（何かは検討中）。昨日は、正確な人数は分かりませんが、運営委員以外に十数人くらいの人が来てくれました。来月もありますので今回よりも多くの人が参加し、さらにあいさつ運動の輪が広がってくれることを願っています。

おごおりっ子からのメッセージ

～相手が小さな幸せを感じられるように動いてみませんか～

人の幸せ、自分の幸せ

6年2組 川田 晶

私は、六年生になって初めて心の底から大切で、大好きと思える友達ができました。その子としゃべるとうれしくて楽しくて、幸せな気持ちでいっぱいになれます。なぜそんな気持ちになれるのか、私はその友達のことを考えてみました。その子は、みんなにまほうをかけたように誰でも笑わせられるのです。そして、いつもニコニコしていて「やさしいね」とか「おもしろいね」など、やさしい言葉づかいができるとても素敵です。このまほうは、簡単そうで難しいです。自分だったら、あまり話しかけたことがない人や、緊張してしゃべりかけにくい人に優しく接することはできないと思います。でもその子は、誰としゃべっているときも、少しの会話でも、自然と相手にまほうをかけて楽しい雰囲気をつくります。そんな友達を見て、相手も自分も楽しく、幸せな気持ちにしたいと思うようになりました。そして、人の幸せについて考えるようになりました。

みなさんは今、どんなときに幸せを感じますか。私は、友達としゃべっているときが一番幸せです。でも友達がいなかつたり、いじめられていたりして、幸せを感じられない人も少なくありません。そこで私は、どうしたらみんなを幸せにできるか考えてみました。

まず一つ目は、困っている人がいたら助けてあげることです。そうすれば、相手も自分もうれしくなるから、やってみようと思います。たとえそれが小さなことでもいいのです。「鉛筆を落とした」「お茶がこぼれた」そんなことにでもすぐに気づいて手伝いたいです。一つ一つの積み重ねで、相手といい関係になれると思うのでがんばりたいです。

二つ目は、相手を傷つける言葉を言わないことです。自分では気づかない何気ない一言で相手をいやな気持ちにさせてしまうこともあります。そしてそれがもとで相手と自分の関係もこわれてなくなってしまうかもしれません。人は、相手の幸せをつくることもこわすこともできるのです。だから、相手の幸せをつくるために言葉づかいに注意して過ごしていきたいです。

このように考えてみると、まほうをかけたようにみんなを笑わせて幸せな気持ちにさせられる友達は改めてすごいと思います。私の大好きな友達のように、これから私もいろいろな人を笑顔にして、相手も自分も幸せになれるようにしていきたいです。みんなが私と同じ思いで周りの人と接することができれば、私のふるさと小郡ももっとたくさん笑顔あふれるいいところになると思います。まずは、身の回りの生活の中で、相手が小さな幸せを感じられるように動いてみることから始めてみませんか。

11月5日に開催された「おごおりっ子からのメッセージ」で発表した川田 晶さんの作文です。先週の木曜日に給食時間の放送で全校の子どもたちにも聞いてもらいました。川田さんからのメッセージ、相手に対してさりげなく優しく動ける人って素敵ですね。

4年ぶりに制限なしの開催 リバティフェスタ ～3年生が発表します。ぜひおいでください！～

今週の11日（土）に大原中学校にて開催します。本校からは3年生が、総合的な学習「アピールしよう小郡」で調べたことや見学した施設について発表します。その他、大原中学校の吹奏楽部と合唱部、東野小学校6年生の修学旅行での「平和学習」についての発表もあります。出店では、大原小学校PTAはカレーを販売します。大原小学校からは、5年生が収穫したお米を販売します。限定100袋・1袋2kg500円です。売り切れが予想されますので、早めにお買い求めいただければと思います。

【ステージの部】 9：00～11：30 ※3年生は9：30～9：45で出演

【出店・展示・体験の部】 11：30～13：00

人権ポスター、人権パネル、小郡中央保育園・大原保育園園児の絵画の展示、点字体験、地震体験車、唐揚げ、ポテト、おにぎり、飲み物、お菓子、饅頭などの販売があります。